

上越民商ニュース

発行
上越民主商工会
〒943-0821
上越市栄町7-7
TEL025-524-4816
FAX025-524-3298

上越民商第52回定期総会 上越民商共済会第29回定期総会を同時開催 参院選で商売・暮らし守る決意固める

上越民商は6月26日午後、市内ホテルで民商第52回定期総会と、共済会第29回定期総会を同時開催しました。参院選

の最中という状況も踏まえ、五十嵐仁氏(法政大学名誉教授)を招き「野党共闘で切り開く、中小業者が生きる道」と題した記念講演を行ないました。

上野会長は「廃業や営業不振で会現勢は後退したが、民商を商売・暮らしのよりどころにしている会員が多い事は心強い。この願いに応えるためにも活力あふれる班・支部建設を強めることが課題になる。」と民商の活動強化を訴えました。

さらに、「生活が一向に良くならない中、大企業は内部留保を増やしている。明らかにアベノミクスの失敗であり、この道に

未来がない事がはっきりした。安倍政治にストップをかけるため参院選で野党統一候補の勝利を勝ちとろう。」と訴えました。

政治を変えよう 来賓各位が訴え

橋本正幸共産党市議は「消費増税を先延ばししたのは、アベノミクスの失敗を自ら認めた証拠。共産党は消費税に頼らない別の道を示している。

戦争法阻止!立憲主義を取り戻す運動の先頭に立つ。」と表明しました。

市民連合@上越の、馬場弁護士は、森ゆうこ当

選のため全力を挙げています。先が見通せない今、政治の流れを変えなければいけません。7年半前との比較で、生活保護は1.5倍に増えており、多くが高齢者です。当然財布の紐は固い。消費税が上がる・上がらないとの問題ではなく、庶民の事を考えず大企業に金をばらまけば何とかなるという政治そのものを変えよう。」と訴えました。

平和委員会の本間会長は、「労働分野では、同一労働・同一賃金と言っているが、本質は上を切り下げる下に合わせよう」というもの。アベ政治の

定期総会・上越民商共済会



記念講演で、アベ政治がもたらす危機を訴える五十嵐仁氏

ウソとペテンに騙されず選挙戦を闘いぬく。」と訴えました。

歴史を画する 政治決戦!

記念講演で五十嵐仁氏(法政大学名誉教授)は、日本社会が直面している3つの危機 ①平和・民主主義・立憲主義・個人の尊厳の危機。②貧困化と格差の拡大。③アベノミクスの失敗。を具体的に説明した上で、①あるべき新政府の姿。②参院選の争点と課題を明確にし、歴史を画する『天下分け目の合戦』参院選でアベ政治を打倒しようと訴えました。

総会参加者からは、抑揚ある話し方と調査資料を元にしたリアルな事実に「分かりやすい話だった。」「アベノミクスの失敗は明らか。」「大企業・金持ち優遇の政治とはオサラバしなければ営業も暮らしも守られない。」「参議院選挙を積極的に闘いたい。」などの感想が寄せられました。

「源泉税納付」「算定基礎届」 学習会のご案内

《直江津会場》

7月5日(火)
午後1時30分～
カルチャーセンター
(ミーティングルーム)
(上越市春日新田2-19-1)

◎持参する物

【源泉納付事務の場合】
賃金台帳(1月～6月)
前年末調整を行った際の納付書。今回納付する納付書。

《高田会場》

7月6日(水)
午後1時30分～
民商會館3階
(上越市栄町7-7)

【算定基礎届の場合】

賃金台帳(4月～6月)
出勤簿(日給の場合)
ゴム印、印鑑
送付された用紙一式

上越民商第52回総会 で選出された役員

□会長=上野正信 □副会長=岩沢健、山本誠二、曾根きよ子。□会計=岡村徳吉。□事務局長=藤繩康夫。□会計監査=小林健二、仲林誠一(いずれも再任)

上越民商共済会第29回総会で選出された役員

□理事長=山本誠二。□副理事長=鈴木孝男、加藤秀夫。□専務理事=青木浩一。□会計監査=小林憲譽。(いずれも再任)



班・支部建設と、参院選勝利を訴える上野・上越民商会長

上越民商では、会内外の方々を対象に、毎月「なんでも相談会」を開催します。税金・記帳に留まらず、納税や金融、生活上の困りごと等々、どんなことでも

■「なんでも相談会」
*7月20日(水)
*午後7時～8時
*民商會館3階

7月の「なんでも相談」は20日開催

ご相談ください。秘密は固く守られます。ご相談にあたっては、事前に電話等でご予約いただき、相談内容の概要をお知らせ下さい。

(この間の相談内容) *労災保険の加入
*税金・社保滞納対策 *税務署のお尋ね
*自己破産 *生活保護 *高利金融
*建設業許可(新規・変更届)等。